

Stage4

Shoo Mouse, Shoo!

シッシ、ネズミ、あっち行け！

作・ジャンヌ・ウィリス

絵・マーク・チェンバーズ

<読むまえに>

お子さんが読むまえに、この本についてお子さんと話しましょう。

- ・表紙をお子さんと見て、それからこの本にざっと目を通しましょう。どんなお話だと思いますか。
- ・3ページのネズミの絵を見て、お子さんがそのネズミについてなにか気づいたことがあるかをたずねてみましょう。

<読んでいるときに>

自分のスピードで読めばいいよと、お子さんにいってあげましょう。

お子さんが単語を読むのにつかえたときは、次のようにうながしてあげてもいいでしょう：

- ・ことばを声にだしていってごらん。
- ・その文章のはじめにもどって、もう一度読んでみよう。
- ・絵を見るとわかるよ。

<ひっかかることば>

ここにあるのは、お子さんがこの本を読むときにひっかかりそうなことばです。

Granny おばあちゃん

mouse ネズミ

there そこに

who だれ

called 呼ぶ

having 持っている

where どこに

house 家

[p. 1]

シッシ、ネズミ、あっち行け！

作・ジャンヌ・ウィリス

絵・マーク・チェンバーズ

[p. 2]

レッドおばあちゃんは、ベッドにすわっていました。

[p. 3]

ネズミがやってきて、レッドおばあちゃんは言いました……。

[p. 4]

「あら、だめ、だめ！

ここにいちゃだめよ。

シッシ、ネズミ、あっち行け！」

[p. 5]

ネズミはにげていきました。

[p. 6]

レッドおばあちゃんは、イスにすわっていました。

[p. 7]

ネズミはどこに行ったかな？

ネズミはそこにいました！

[p. 8]

「あら、だめ、だめ！

ここにいちゃだめよ。

シッシ、ネズミ、あっち行け！」

[p. 9]

ネズミはにげていきました。

[p. 10]

レッドおばあちゃんは台所の流しに行きました。

水を飲んでいたのはだれでしょう？

[p. 11]

「あら、だめ、だめ！

ここにいちゃだめよ。

シッシ、ネズミ、あっち行け！」

ネズミは流しに落ちました。

[p. 12]

レッドぼうやが、レッドおばあちゃんの家に入ってきました。

レッドぼうやはさげびました。「おばあちゃん、ぼくのネズミはどこ？」

[p. 13]

おばあちゃんは言いました。「まあ、まあ、悪い子だねえ！ このネズミはただのおもちゃだったのかい？」

[p. 14]

「ただ遊んでただけだよ」、レッドぼうやが言いました。

「レッドおばあちゃんもこのネズミで遊べるよ」

[p. 15]

そこで、みんなでおばあちゃんの小さな家で遊びました。

レッドおばあちゃんとレッドぼうやと……

[p. 16]

……レッドぼうやのおもちゃのネズミも！

<読んだあとで>

読んだあとで、この本についてお子さんと話しましょう。こんな質問をしてみましょう：

- ・そのネズミはおもちゃだと思った？
- ・おばあちゃんはネズミを本当にこわがったと思う？
- ・この本はおもしろかった？ それはどうして？

この話をまた読んでみようとお子さんにすすめてください。読む自信をそだて、つかえずに読めるようになります。

<ほかにすること>

この本のことをくりかえし話題にしましょう。お子さんと古い材料で簡単なおもちゃのネズミを作るのもいいですね。目にはボタン、しっぽにはひもを使って……、リモコンはなくてもきっと楽しいでしょう！